



2017年3月29日

報道関係者各位

東京港区赤坂 4-1-31 アカネビル 5階
株式会社パシフィカ・キャピタル

パシフィカ・キャピタル、
大阪のオフィスビルを外資系ホテルへのコンバージョン計画を発表

この度、商業系不動産開発を手掛ける株式会社パシフィカ・キャピタルは、大阪のオフィスビルから外資系ブランドホテルへのコンバージョンのアセットマネージャーとして任命されました。

建物は、上場企業である IDEC 株式会社の旧本社ビルで、新幹線の乗り入れ駅である新大阪駅が最寄り駅です。

ホテルは、客室総数約 185 室（客室平均面積約 17-30 m²）を有する計画で、国内外の長期及び短期の出張者及び観光客をターゲットにし、2018 年夏に開業予定です。客室はモダンで洗練されたデザインで、ファミリーでの観光旅行のニーズにも対応すべく、ほとんどの客室にはキッチンやコネクトルーム機能が備わっています。1 階は広々とした居心地の良い雰囲気のスペースで、飲食を楽しむこともできる、快適なくつろぎと仕事の空間を提供します。また、地下はスポーツジムと会議室も完備する計画です。

2016 年には海外からの大阪への来訪者が前年比 31%増加し、940 万人を記録しました。一方、東京は 13%の増加、1150 万人でした。

パシフィカ・キャピタルの代表取締役セス・サルキンは、次のように述べています。

「大阪のマーケットでは、観光・ビジネス目的のいわゆる国際基準の宿泊施設に対する需要が、非常に高まっています。また、政府による統合型リゾート整備推進法案が成立し、大阪は最初の選定地になると見込まれており、将来的にはその需要がもっと増えると考えています。」

【物件概要】

名称	旧 IDEC 本社ビル
住所	大阪府大阪市淀川区西宮原 1-7-31
敷地面積	1,435.19 m ²
延床面積	10,382.64 m ²
竣工	1992 年 9 月
構造	地下 1 階、地上 11 階建

【株式会社パシフィカ・キャピタル】

1995 年前身のパシフィカ・コーポレーションとして設立以来、パシフィカ・キャピタルは、東京並びに主要国内都市で商業系物件等の投資・開発・運営やソーラー事業開発・運営に携わってまいりました。今後は外資系ホテルの開発を中心に事業展開を進めてまいります。

本件に関するお問い合わせ：田中 藍衣(info@pacifica-cap.com) Tel: 03-5549-9033)